

学生の皆さんへ

2022年度春期休暇中の短期プログラムの実施について

外務省発出の感染症危険情報レベルにおいて、レベル1（「十分注意してください」）まで下がっている国・地域が増えている一方、新型コロナウイルス感染の鎮静化の見通しが立たない状況が続いています。また、燃油サーチャージの高騰や円安の影響により、海外渡航にかかる費用が益々上がる傾向にあります。

このような状況の中、例年春期休暇中に実施している短期プログラムについて、それぞれのプログラムの運用形態を考慮のうえ検討した結果、今年度春期休暇中短期プログラムにつきましては、以下のように実施いたします。

1. 個人渡航による短期プログラム

プログラム実施予定時期に受入先がプログラムを提供しており、かつ感染症危険情報レベル3以下（コロナ事由）であるという条件のもと夏期休暇中の短期プログラムと同様に実施する。なお、レベル2または3の場合には「新型コロナウイルス感染症の影響下における渡航についての誓約書」の提出を条件とする。

なお、現在入境制限措置が課されている台湾については、プログラム実施時に制限措置が解除にならず、オンライン実習が提供される場合には、オンラインプログラムとして実施する。

	プログラム名（国名）	実施可否
1	UK English Programme （イギリス）	実施
2	USA English Program （アメリカ）	
3	海外日本語教壇実習プログラム （タイ、マレーシア、台湾）	

2. 海外セミナー

8セミナーの渡航先（イギリス、カナダ、スペイン、フランス、ドイツ、ポルトガル、イタリア、台湾）のうち台湾以外の国については、感染症危険情報レベルが1に下がっているが、団体での渡航・行動が必然となる海外セミナーの実施には未だリスクが伴う。加えて、燃油サーチャージの高騰と円安の影響により参加費用の見積額が、前回実施時と比べて平均1.2倍から最高1.5倍まで値上がりをする予測となっている。

このような現状を踏まえ、今年度夏期に引き続き、春期休暇中に実施予定の海外セミナーについては中止とする。

なお、海外セミナーを中止するにあたり、EF*主催の海外語学留学プログラム（個人留学）の説明会・相談会を学内で開催予定である。

単位認定については、本人の申請に基づき、2単位を上限に自由選択の「短期留学」として認定するが、卒業要件に算入する単位数は他の短期留学で修得した単位とあわせて4単位を上限とする。

* EF＝イー・エフ・エデュケーション・ファースト・ジャパン株式会社

【EF 説明会・相談会】

[英語圏] カナダ（バンクーバー校）

[スペイン語圏] スペイン（バルセロナ校）

[フランス語圏] フランス（パリ校）

[ドイツ語圏] ドイツ（ミュンヘン校）

[中国語圏] シンガポール（シンガポール校）

[イタリア語圏] イタリア（ローマ校）

また、韓国語圏（韓国ソウル校）における韓国語コースの案内も併せて行う。

以 上